

# 勝間下水土里を守る会

市町村名 牧之原市

地域	勝間下集落		代表者名	櫻井賢一郎	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	11.40	対象面積 (ha)	水田	11.40	対象資源	数量
	畑	6.80		畑	6.80	農用地	18.2ha
	草地			草地		開水路	5.5km
	計	18.20		計	18.20	パイプライン	
主要作物	水稲、茶、レタス		参加団体	勝間下土地改良区 勝間下部農会 勝間下水稲研究会 勝間下町内会 勝間下自主防災会		ため池	2箇所
構成員	農業者	非農業者	計			農道	3.8km
人数	5	4	9			事業費(年)	692,000

主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 ・定期的な見回り ・かんがい期前の施設の清掃、徐塵 ・管理道路の管理 他	(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・ゲート類等の保守管理の徹底 他	(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・地域住民等との交流活動 ・景観形成のための施設への植栽等 ・施設等の定期的な巡回点検、清掃
--------	--	---	---

**地域の概要**  
 牧之原市北部に位置し、茶業、水田稲作、裏作の野菜農家が多い。水田に関しては、年々耕作者が減少し、農業者も第二種兼業化が進んでいる。  
 現状としては、農業者のみで水路、農道の維持管理をしているが、高齢化と水田耕作者の減少等で今後が心配される。



河川・水路の泥上げ

**目指すべき方向**  
 地域の景観形成や美化、農業用水等の管理と通じ、地域住民一人ひとりが自らの地域に愛着を持てるようにしていきたい。



地域学習

**活動の感想**  
 水路清掃、池の草刈等、以前から取り組んでいた。本活動を始めたことにより、老人会、町内会等に活動が広がった。  
 以前よりも全体で地域の環境について考えるようになった。

**課題**  
 土地改良事業終了直後なので基本的にハード面は整備されている。その中での取り組みなので、ソフト面での活動を強化していく必要がある。



景観植物の植栽

**抱負・コメント**  
 事業終了後も取り組みを継続し続けられるように無理のない活動をしていきたい。